

第2期四街道市教育振興基本計画

ともに歩む四街道 みんなで高めよう！



ちから
の力



学び つながり 輝きあい ともに未来を拓く人づくり

令和6年3月 四街道市教育委員会

はじめに

本市では、平成25年3月に四街道市教育振興基本計画を策定し、市民の皆様のご意見をいただきながら、子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成に努めるとともに、市民の皆様が生涯学べる環境の整備に取り組んできました。

子どもたちが活躍するこれからの社会は、国際化や情報化・技術革新がますます進展し、さらには環境・貧困問題等、変化の激しい先行きが不透明な社会であると言われていいます。このような中、子どもたちには、これからの社会がどんなに変化して予測困難な時代になっても、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、思い描く幸せをそれぞれに実現して欲しい。そして、明るい未来をともに創って欲しい。」と願っています。

市長と教育委員会による四街道市総合教育会議において、本市の教育の根幹となる「四街道市の教育の振興に関する施策の大綱」を新たに策定しました。大綱では「学びつながり 輝きあい ともに未来を拓く人づくり」を基本理念に掲げ、学ぶ人、つながる人、つなぐ人、輝きあう人の育成を通して「ともに未来を拓く人づくり」を進めるとともに、表紙タイトルにもある「よつかいどう」の力を育むことを示しています。

- ① りそう (相手を思いやり、あらゆる他者の価値を尊重する力)
- ② ながる (多様な人々と関係を築き、協働する力)
- ③ か いけつする (地域や社会の形成に参画し、課題を解決する力)
- ④ い かす (良さや可能性を見出し、いかす力)
- ⑤ ど りよくする (夢や目標に向かって踏み出し、挑戦し続ける力)
- ⑥ う ごく (自ら学び、考え、判断し、主体的に行動する力)

教育の根本は「人づくり」であり、教育が未来をつくる礎であることは間違いありません。「第2期四街道市教育振興基本計画」では、大綱の趣旨やこれまでの成果・課題等を踏まえ、「つながり」や「ウェルビーイング」等の新たな視点から、変化する社会の中で、多様な人々が個性をいきいきと発揮し、関わりを広げ、ともに幸せな人生を実現していく学びを目指していきます。

結びに、本計画の策定に当たり、多大なるご尽力を賜りました四街道市教育振興基本計画策定委員会委員の皆様、アンケート調査やパブリックコメントを通じて貴重なご意見をお寄せいただきました方々に心から感謝申し上げますとともに、各施策の推進に向けて市民の皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月

四街道市教育委員会 教育長 府川 雅司

目次

第1章 計画の策定にあたって	
1. 策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画の期間	2
4. 計画の策定体制	2
第2章 教育を取り巻く環境の変化	
1. 全国的な社会動向	3
2. 教育政策の動向	5
第3章 四街道市の教育に関する現状	
1. 人口等の現状	7
2. 児童生徒の現状	9
3. 生涯学習、スポーツ活動の現状	13
4. アンケート調査結果からみる教育的ニーズや課題	16
5. 第1期計画（後期計画）の達成状況	33
第4章 教育の振興に関する施策の大綱	
1. 四街道市が目指す教育の姿	38
2. 計画の視点	39
第5章 施策の展開	
1. 計画の体系	40
2. 具体的な取組	41
基本目標1「学ぶ」人づくり	41
基本目標2「つながる」人づくり	48
基本目標3「つなぐ」人づくり	55
基本目標4「輝きあう」人づくり	61
第6章 計画の推進体制	
1. 市民や関係機関等との連携	67
2. 計画の適切な進行管理	67
3. 新たな教育課題への対応	68
資料編	
1. 四街道市教育振興基本計画策定委員会条例	69
2. 四街道市教育振興基本計画策定本部要領	71
3. 諮問・答申	73
4. 策定経過	75